

## 第6回 FM 八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催年月日 平成 25 年 2 月 13 日 (水) 午後 3 時 30 分
- 2 開催場所 FM 八女会議室
- 3 出席者 委員総数 7 名  
出席委員 5 名  
  
出席委員氏名 青木歳男 酒井裕樹 近藤雅哉  
篠原加代 荒川真美  
  
レポート提出委員 吉武信博  
  
放送事業者側出席者 小柳幸博 高木祥平 井手勝彦
- 4 議題 番組「がまだすワイド 801 (新春特別版)」  
1 月 1 日 (火) 13 : 00 ~ 14 : 00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前に CD に収録し、資料とともに各委員へ届けていた  
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容説明 ① 元旦の新春特別版 八女市長と八女市議会議長の新年挨拶を含む  
② 市民の皆さんに参加していただきながら、一緒に楽しい情報を発信していく、市民参加型の番組。
- 7 審議内容 ① 収録部分について
  - ・ 八女市長と八女市議会議長の新年挨拶部分は、日頃ゲストとして出演できないような方々の番組参加で良かった。  
しかし、作られた原稿を読み上げる、政見放送のようなスタイルに少々退屈さを感じた。  
インタビュー形式でのやり取りがあったほうが良かったと思った。

- ・ 原稿をめくる音があり、興ざめした。
- ・ 市長と議長は、多忙な中での収録であるから、原稿読上げは仕方がない面もあると思う。
- ・ 新年の抱負を語られた 2 人の市民の方も、原稿読上げであったが、熱心さが伝わってきた。

② 元黒木町文化連盟会長 吉村氏へのインタビュー放送について

- ・ 吉村氏の登壇自体がすばらしいことだ。
- ・ ラジオ放送であるから、91 歳の元気な様子を声（音声）で表して（放送して）欲しかった。
- ・ 高齢者には懐かしい話題だったと思う。
- ・ 話の内容は貴重で、素晴らしかった。  
話があちこち飛ばないように話題毎に話をまとめるようにインタビューで誘導したらもっと良かった。
- ・ 将来に望むことについて、「平和が一番大事」との回答に感激した。

この発言に対する、パーソナリティーの復唱やリアクションは不用である。吉村氏の発言の後に、パーソナリティーの感想等を付け加えると、かえって吉村氏の発言の印象が薄れる。

③ 八女方言かるたについて

- ・ 方言丸出しの楽しい番組だった。
- ・ パーソナリティー3 人の掛け合いがおもしろかった。
- ・ 同じ八女市内でも、久留米藩だった地域と、柳川藩だった地域で方言が若干異なっている。そういう点も取り上げたらどうか
- ・ 方言シリーズとして継続して欲しい。
- ・ パーソナリティーが「先人の知恵」と表現したが、かるたの説明文をそのまま読み上げたのだと思う。

「昔から伝わった」のような、柔らかい表現のほうが望ましいと思う。

④ 初詣情報、年始在宅医療情報、年始ごみ収集情報について

- ・ リスナーにとって貴重な放送だった  
地域コミュニティ FM ラジオ放送の設置目的に適合した番組だ

った。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 4月24日（水） 15：30

場所 FM八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------

平成 25 年 2 月 19 日

総 務 大 臣 殿

福岡県八女市黒木町今 1314-1

一般財団法人 FM 八女

理事長 下川 博

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第 7 条第 3 号の規定により下記の書類を提出します。

記

放送番組審議会議事録（第 6 回 平成 25 年 2 月 13 日開催） 1 部